

時のまち

海峡のまち

食のまち

歴史のまち
明石からの発信

日程
令和三(二〇二二)年二月二十三日(火)
場所
明石市立市民会館 明石市中崎一丁目三一

第十七回
和全国大会
明石大会
和文化教育

和文化教育学会

受付	《 9:15～16:30 》	明石市立市民会館
研究発表会	《 9:40～11:45 》	第1分科会 会議室1 第2分科会 会議室2 第3分科会 会議室3 第4分科会 会議室4
理事会	《 11:45～12:15 》	和室
総会	《 12:15～12:45 》	第1会議室
開会行事・ウェルカムアトラクション	《 12:45～13:40 》	大会実行委員長挨拶 和文化教育学会会長挨拶 中ホール 和太鼓・獅子舞の録画紹介 明石高校箏曲部演奏
基調講演	《 13:40～14:40 》	グローバル化が進む中での 『伝統と文化』の教育の方向性を考える 中ホール 梶田 観一(和文化教育学会会長 桃山学院教育大学学長)
シンポジウム	《 14:50～16:20 》	伝統・文化を受け継ぎ たくましく未来を拓き 夢を持って生きていく子どもたちの育成はどうあるべきか ～教育現場実践から 未来の子どもを考える～ 中ホール
閉会行事	《 16:20～16:30 》	中ホール 大会実行委員会挨拶 学会理事長挨拶 次期大会開催代表挨拶
《司会》	福本 悟(明石市教育委員会) 今宮 信吾(桃山学院教育大学)	
《シンポジスト》	境 正道(明石市立大観小学校) 早瀬 幸二(兵庫県教育委員会義務教育課) 西 茂樹(兵庫県立明石高等学校)	
《コメンテーター》	清重 隆信(明石市教育委員会) 中村 哲(桃山学院教育大学)	

主催 第17回和文化教育全国大会(明石大会)実行委員会 和文化教育学会
後援 文部科学省 兵庫県教育委員会 明石市教育委員会 神戸新聞社 日本教育新聞社

【和文化教育学会事務局】 〒662-0827 西宮市岡田山7-54 関西学院大学教育学部 峯岸 由治
Home Page <https://www.rawace.org/>

令和2(2020)年度 第17回和文化教育全国大会(明石大会)要項

1 開催趣旨

本大会は、時のまち・海峡のまち・食のまち・歴史のまち明石の伝統文化教育の実践を発信し、全国各地の伝統文化教育の実践と交流する。そして、伝統・文化を受け継ぐことで、グローバル化する未来社会をたくましく拓き、夢を持って生きていく子どもの育成の在り方を考察し、今後の和文化教育の振興・発展に寄与することを目的とする。

2 テーマ

時のまち 海峡のまち 食のまち 歴史のまち 明石からの発信
 ～伝統・文化を受け継ぎ たくましく未来を拓き
 夢を持って生きていく子どもたちの育成～

3 主催 後援

主催 和文化教育学会 第17回和文化教育全国大会(明石大会)実行委員会
後援 文部科学省 兵庫県教育委員会 明石市教育委員会
 神戸新聞社 日本教育新聞社

4 開催地及び会場

明石市立市民会館(アワーズホール)

〒673-0883 明石市中崎1丁目3-1

TEL: 078-912-1234

アクセス

- ・JR・山陽電鉄「明石駅」から徒歩15分
- ・山陽電鉄「人丸前駅」から徒歩10分
- ・JR「明石駅」東側高架下(13番)からバス大蔵海岸方面乗車、市役所前下車



5 日程

令和3(2021)年2月23日(火)

9:15	9:40 ～ 11:45	11:45 ～ 12:45	12:45 ～ 13:00	13:00 ～ 13:40	13:40 ～ 14:40	14:50 ～ 16:20	16:20 ～ 16:30
受付 ホワイエ	研究発表会 会議室	昼食 理事会 和室 総会 会議室1	開会行事 中ホール	◇箏曲演奏 兵庫県立明石高等学校箏曲部 ◇大蔵谷獅子舞録画紹介 明石市立大蔵中学校 ◇和太鼓演奏録画紹介 明石市立立谷八木小学校 ウェルカムアトラクション 中ホール	基調講演 中ホール グローバル化が進む中での『伝統と文化』の教育の方向性を考える	シンポジウム 中ホール 伝統文化を受け継ぎ、たくましく未来を拓き、夢を持って生きていく子どもたちの育成はどうあるべきか(教育現場実践から未来の子どもを考える)	閉会行事 中ホール

- ・研究発表会……………第1分科会(会議室1) 第2分科会(会議室2)
第3分科会(会議室3) 第4分科会(会議室4)
- ・理事会……………和室 ・総会……………会議室1
- ・開会行事、ウェルカムアトラクション、基調講演、シンポジウム、閉会行事……………中ホール
- ・グローバル文化シンボル「鯉のぼり」プロジェクトコーナー……………ホワイエ
プロジェクト協力者の作成鯉のぼりの展示(前会長、現会長、大会実行委員長、県立明石高校の生徒たち等)

内6容

グローバル文化シンボル「鯉のぼり」プロジェクト協力者の作成鯉のぼり



星座を旅してファッションショー!!
山折 哲雄



空はいつも青天井 頑張ろう!!
梶田 叡一



誰でも無限の可能性がある
天高くどこまでも上れ!
清重 隆信

1. 研究発表会 《9:40~11:45》「発表20分 質疑5分」

第1分科会 (会議室1)

司会 余郷 裕次 (鳴門教育大学)

金井 一郎 (明石市教育委員会)

- ① ユネスコ無形文化遺産を活用した小学校国際理解学習単元の開発
- ② 教科横断的な音楽創造学習のコンテクストを支える和 cultura
- ③ 外国人教育における詩吟伝承の導入と活用性—自尊感情の育成を試みて—
- ④ 伝統芸能の教育活用について ~深い学びにつながる教育旅行での狂言体験プログラム~
- ⑤ 広島大学「地域の元気応援プロジェクト・楽しゅう飲みん茶い」事業について

松井 克行 (西九州大学子ども学部)
今成 満 (兵庫教育大学連合大学院)
井上 寿美 (堺市立原山台中学校)
八木利津子 (桃山学院教育大学)
岡村 宏懇 (淑徳大学)
伊藤奈保子 (広島大学人間社会科学研究所)

第2分科会 (会議室2)

司会 児玉 祥一 (同志社大学)

平田 高之 (明石市立大蔵中学校)

- ① 高等学校「総合的な学習」における「日本の文化」の実践
- ② 明石の街並みとその歴史
- ③ 地域の歴史・文化理解を深める学校ホームページ情報発信の取組
- ④ 「伝統と文化」を尊重する教育と「考え・議論する」道徳
~中村 元「日本人の思惟方法」を手掛かりに~
- ⑤ マルクス「資本論双六」「WWW1双六」
~難解なテーマの立体感を双六に追及する~

三枝 修 (兵庫県立姫路南高等学校)
森中 丈瑠 (兵庫県立明石高等学校)
片岡 正光 (兵庫県立明石西高等学校)
越田 佳孝 (関学聖和キャンパスキャリアセンター)
谷 明子 (双六読書会・小さな靴あと)

第3分科会 (会議室3)

司会 西裏 慎司 (大阪教育大学)

古川 薫 (あかし教育研修センター)

- ① 虫捕りあそびと子どもの育ち
- ② 心の係留点をつくる「昔体験セミナー」の取組
- ③ 感じる心を育む教材研究 —シャボン玉から紡ぐ言葉の可能性を探る—
- ④ 小学校における伝承遊びの可能性
- ⑤ 文化的実践をとらえる体系枠の構築と「文化価値創造」と解される取り組みの事例報告
—佛教大学「宗教文化ミュージアム」の事例—

野村 宗嗣 (南九州大学人間発達学部)
名嘉真帆乃香 (南九州大学人間発達学部)
山田 萌 (南九州大学人間発達学部)
向井 隆盛 (NPO法人きみだ足袋蔵ネットワーク)
藤原 昌樹 (桃山学院教育大学)
佐藤 正寿 (東北学院大学文学部)
小林 隆 (佛教大学教育学部)

第4分科会 (会議室4)

司会 關 浩和 (兵庫教育大学)

八木 眞由美 (甲南大学)

- ① 明石の地域教材を用いた社会科教育の実践
- ② 「大観の海 伝え隊」~明石海苔を広めよう~
- ③ 小学校社会科第4学年「伝統的な技術を生かした地場産業が盛んな地域」の教材化
—丹波立杭焼の伝統技術に焦点を当てて—
- ④ 文化を基軸にした持続可能な社会形成を意図する小学校社会科授業開発

今西 浩平 (明石市立林小学校)
鍵本 祐輝 (明石市立大観小学校)
中島 正登 (明石市立朝霧小学校)
宗實 直樹 (関西学院初等部)
末永 琢也 (兵庫教育大学附属小学校)

2. 基調講演 《13:40~14:40 中ホール》

グローバル化が進む中での『伝統と文化』の教育の方向性を考える

梶田 叡一 (和文化教育学会会長 桃山学院教育大学学長)

3. シンポジウム 《14:50~16:20 中ホール》

伝統・文化を受け継ぎ たくましく未来を拓き 夢を持って生きていく子どもたちの育成はどうあるべきか
~教育現場実践から未来の子どもを考える~

《司 会》福本 悟 (明石市教育委員会)
今宮 信吾 (桃山学院教育大学)

《シンポジスト》境 正道 (明石市立大観小学校)
早瀬 幸二 (兵庫県教育委員会義務教育課)
西 茂樹 (兵庫県立明石高等学校)

《コメンテーター》清重 隆信 (明石市教育委員会)
中村 哲 (桃山学院教育大学)



和文化教育学会関係者 学校教育関係者
 和文化教育に関心のある市民の方々



会 員 3,000円 (事前申し込みの場合 2,500円)
会 員 外 1,000円 (資料代として)
プロジェクト支援 1口 500円 (口数に応じて、鯉のぼりを進呈)



会員の方は下記申込書または申込内容を**郵送**または**メール**にて大会連絡先へ、12月5日(土)までに送付してください。(電話とファックスでの受付はしていません。)この事前申込締切日までに振込先銀行口座に送金をされる場合は、2,500円になります。なお、入金後の返金はできませんので、ご了承ください。



《銀行振込口座》 **みなと銀行 社支店 (325)**
普通預金 口座番号 3817159
口座名称 和文化教育学会
 (振込の場合には、個人名でお願いします。)



郵便送付先 〒673-0819 明石市大明石町 2 丁目 8 番 30 号 大観小学校
メール送付アドレス 会員の場合……t-nakamura@andrew-edu.ac.jp
 非会員の場合……taika-es@edi.akashi.hyogo.jp



本大会では、コロナ感染予防対策として、参加者の健康チェック、3密を避ける会場設営、会場の消毒除菌等を実施いたします。参加者の方々には、**マスク着用、体温測定、手洗いや手指消毒**などにご協力をお願い申し上げます。

キリトリ

《ご参加の方は、申込書または内容事項を令和3(2021)年2月6日(土)までにメール等で大会連絡先にご連絡ください。》

大会参加申込書	お名前・所属	(ふりがな)	
		お名前	所属
	連絡方法	電話	メール
	送金内訳	会員大会参加費／3,000円(事前申込の場合 2,500円) 会員外大会参加費／1,000円 プロジェクト支援費／1口 500円	
	送金合計額	円	

※お申込みの際にご提供いただいた個人情報は、当該の目的のみ使用させていただきます。